

明日、僕を忘れてしまう君と

忘れられない恋をした

STORY

僕の人生は無色透明だった。真織と出会うまでは——。
クラスメイトに流されるまま、彼女に仕掛けた嘘の告白。
しかし彼女は“お互い絶対に本気で好きにならないこと”を
条件にその告白を受け入れた。そうして始まった偽りの恋。
やがてそれが偽りとはいえなくなったところ——僕は知る。

「病気なんだ私。前向き健忘って言って、夜眠ると忘れ
ちゃうの。一日にあったこと、全部」

彼女はその日の出来事を日記に記録して、朝目覚めたど
きに復習することで何とか記憶をつなぎとめていた。その
日ごとに記憶を失ってしまう彼女のために、日記が楽しい
出来事で溢れるようにと、一日限りの恋を積み重ねていく
日々。

しかし僕には真織に伝えていないことがひとつだけある。

いつかこの
今朝

だから僕は、“ある作戦”を立てた。

「ぼくは明日、昨日のきみとデートする」

「君の臓腑をたべたい」

「糸」

監督・三木孝浩 × 脚本・月川翔 × 音楽・亀田誠治

すべての[記憶]が消える時、ふたりが生きた証に涙が止まらない。

7.29fri ROADSHOW

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画上映の権限提供は
www.eigakan.org
0120-550098
劇場前にて「三木孝浩 月川翔 亀田誠治」